



Weekly Report

「ロータリー：自ら元気に楽しもう！他者のお役に立とう！」

佐世保北ロータリークラブ 2017～2018 年度 RI 会長 / イアン H. S. ライズリー ガバナー/駒井英基

会長/峯 徳秀 幹事/渡会 祐二 例会場/佐世保市島瀬町 7 番 7 号 西沢本店 8F カトレアホール (毎週月曜日)
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市上京町 6 番 21 号 上京ビル 4 階 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201

E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数 43 名 出席 24 名 欠 席 8 名 出席規定免除会員 (11) 出席 8 名 ビジター 0 名 出席率 80.00%

【前々回】会員数 43 名 出席 26 名 メークアップ 6 名 出席規定免除会員 (11) 出席 7 名 修正出席率 100.00%

『地区大会報告』

渡会祐二 幹事

【昼食会】

昼食会は、佐賀大和インターを出てバイパス沿いにある「本庄うなぎ屋」北部店で、午前 11 時から開催されました。参加人数は、総勢 22 名で、一部屋を貸し切るような形で、ゆっくりと楽しめました。

会長挨拶の後、副会長の乾杯にて始まりました。かば焼き定食、せいろ蒸しをそれぞれ選んでもらい、お酒とともに皆さん召し上がっていただきました。途中、ワインが 1 本まるまる注文されるなどの盛り上がりもありましたが、予定どおり 1 時間程度の昼食会となりました。

会長には、おいしい昼食をごちそうになりまして、心よりお礼申し上げます。

【本会議・第 2 部】

本会議第 2 部は、各委員会報告から始まりました。当クラブでは、会長・幹事・事務局の窪田さんの 3 名が参加しました。内容としましては次のとおりです。

本大会の登録者数が、総数 1332 名であること、ガバナーエレクトに福田金治氏 (佐世保 RC)、ガバナーノミニーに千葉憲哉氏 (諫早北 RC) が指名されたことなどが報告されました。

また、地区大会決議が採択されました。次回の地区大会が佐世保 RC をホストクラブとして佐世保で開催されることなど、全部で 11 の決議でした。

次に、各種表彰がなされました。当クラブの関係では、米山記念奨学会・一人あたり寄付額優秀クラブの第 2 位でした。また、個人表彰では、緒方会員が 30 年連続出席者の表彰を受けています。

『地区大会に参加して』

中川信次 会員

【本会議・第 1 部】

国際ロータリー第 2740 地区大会は、11 月 17 日 (金)～19 日 (日) の 3 日間、佐賀市で開催されました。

地区大会への出席は初めてでしたが、2 日目の 18 日 (土) に参加しましたので、2 日目、本会議第 1 部の内容についてご報告します。

まず、18 日 (土)、朝 9 時 15 分に佐世保駅前エスプラザビル前で、マイクロバスの乗車するために、時間 5 分前に到着しました。既にバスが到着済で窪田さん、村瀬さんにお迎えしていただきました。

その後、皆さん全員お揃いになられたので、直ぐに出発しても良かったのですが、次の乗車場所である国際通りではバスを長い時間止められない可能性があるもので、エスプラザビル前で少し時間調整をすることになりました。するとその時間調整をしている間に、佐世保駅までトイレに行かれていた宮原先生がバスに戻ってこられたのです。そうです、時間調整をしていなかったら、多分、宮原先生を置いたままにして出発してしまっていたというのは、ここだけの話です。

その後、国際通りで乗車する皆さんと合流し、西九州自動車道で佐賀に向かいました。

道中では、来年の地区大会は佐世保で開催させる予定となっているようですが、「昼食会をどこで何を食べるのか？」等について、白熱した議論が交わされました。次期会長の森さんは積極的にはお話しには加わってはおられなかったと思いますが、話の成り行きをしっかりと確認されていました。

多久西パーキングエリアで時間調整を兼ねたトイレ休憩をした後は、宮原先生の乗車もしっかり確認した上で出発し、定刻よりも少し早めに昼食会場である「本庄うなぎ」へ到着しました。

本庄うなぎでは、峯会長から、飲み物は注文し放題という太っ腹な素晴らしい「おもてなし」をいただき、うなぎ料理を堪能いたしました。本当においしくいただきました。ありがとうございました。

さて、うなぎ料理でスタミナをつけて、いよいよ地区大会入りです。会場へは12時頃に到着しました。

今回は、会員数の約半数の1,000人超の方が出席とお聞きしましたが、会場である佐賀市文化会館のロビーは大勢のロータリアンの熱気に包まれていました。その雰囲気には圧倒されてしまいました。

定刻の12:30に駒井英基ガバナーの開会点鐘で始まり、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱、物故会員追悼が行われました。

出席者の紹介では、イアンH. S. ライズリーR I会長代理として、ロータリーコーディネーター、国際ロータリー第2510地区パストガバナー酒井正人（さかいまさひと）様、ご令室・信子様のご紹介がなされました。また、来賓として、山口祥義（やまぐちよしのり）佐賀県知事、秀島敏行（ひでしまとしゆき）佐賀市長の紹介がなされました。

来賓挨拶では、山口祥義佐賀県知事から、佐賀藩と長崎とは幕末期から深い関わりがあり、海外からの玄関口であった長崎を通じて佐賀藩は海外の知識は技術を取り入れていたこと、また、明治維新から来年で150年となり、時代が大きく変化していく中においても、かつて時代の風をいち早く感じ、未来を切り開いてきたここ佐賀・長崎を拠点とする2740地区のロータリークラブの今後ますますのご活躍を祈念することのご挨拶がありました。また、来季のJ1に昇格を決めたVファーレン長崎とサガン鳥栖との来季の隣県同士での戦いについても、楽しみであるというお話もありました。

秀島秀行佐賀市長からは、佐賀市政の推進に対する日頃からの理解・協力に対するお礼、また、少子高齢社会など様々な社会情勢の変化に柔軟に対応することが求められる中、崇高な理念に基づくロータリークラブの活動は、次代を担う子ども達の教育はもとより、市政の各方面において住みやすい地域社会づくりの原動力になっていることに改めて感謝申し上げますとの言葉をいただきました。

続いて、酒井正人ロータリーコーディネーターから、R I会長代理挨拶、基調講演として、演題「変わりゆくロータリー」について、お話をいただきました。

まず、酒井ロータリーコーディネーターからは、最初に今回の地区大会への代理出席について打診を受けた時に、迷うことなく即答で「行かせていただきます。」と返答をしたとおっしゃった事が印象に残りました。酒井ロータリーコーディネーターは、北海道函館五稜郭ロータリークラブの所属でいらっしゃいます。

北海道の開拓の歴史については、私は全く知らなかったのですが、「北海道開拓の父」と呼ばれる「島義勇

（しまよしただけ）」は、佐賀藩士であり、札幌市の都市開発に大きく関わった人物とのことです。

ほぼ無人の原野であった札幌を碁盤の目のように整然とした街並みにした工事は、厳冬極寒の中で多額の費用と労力を要し、想像を絶する困難があったであろうと思います。酒井ロータリーコーディネーターは、そのような過去の偉人との繋がりを意識して佐賀県への訪問を即答されたのだと思いますが、ここに「人と人のつながりをどう感じてどう行動するのか」が、とても大切であるということを考えさせられました。その後のお話しの中でも、「人に変化を与える」、「人との出会いが視野を広げる」等、演題の「変わりゆくロータリー」を実現していくためには、「行動する」ことが求められている事等について、お話をいただきました。

駒井英基ガバナーからは、今年度の地区大会は、「ロータリー:変化をもたらす」というR Iテーマの下に佐賀県と長崎県内に事業基盤を有する会員の皆様と共に「地域社会に変革をもたらそう」を地区テーマとして地区内ロータリアンが一堂に会してお互いの絆を深めてロータリーの輪を広げていくことを目標にしているということ。基調講演、記念講演についても、変革が求められている今に合わせた演題になっていることのご紹介があり、今年度の地区大会に出席した皆様にとって実り多く楽しい思い出になりますようにとの歓迎の挨拶をいただきました。

その後地区の現状報告、及び記念事業の発表、目録贈呈がありました。簡単ですが、以上で地区大会2日目の本会議第1部に参加しての報告とさせていただきます。



「これからの日本と誇りある国づくり」に関する報告

【櫻井よしこ講演】

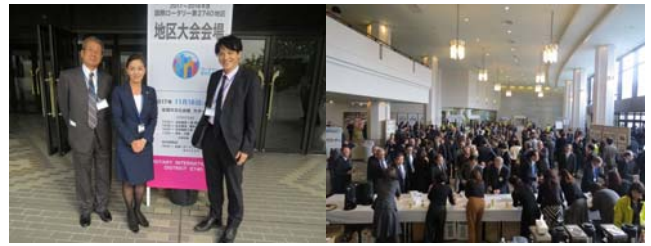
小西研一 会員

11月18日、佐賀市文化会館において「これからの日本と誇りある国づくり」というテーマで櫻井よしこ氏の講演が行われました。同氏の講演内容は政治的、宗教的な話でしたので、その内容についてなんらかの立場を表明することは控えたいと思います。北ロータリークラブの定款第13条「地域社会、国家および国際問題」の第三節(a)決議および見解に「本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際社会に関して、討議ないし見解を、採択したり配布したりしてはならない」とあります。

同氏の言わんとしたかったことを要約すれば、国際情勢が大きく変動の時を迎えている。そうした時代にロータリアンとして、より大きな視点を持ち、自らの頭で考え、事象の表に現れることだけではなく、裏に隠された事情をも読み取って、行動してきましょう。いつまでも、取り巻く環境は同じではないのです。変わりゆく状況に対し、常に敏感に感じ取り、目を向け、対応していくことが重要です。そういうことを言いたかったのだと思います。ビジネスの世界では、私たち経営者はそういったことを無意識にやっています。そうでなければ、この競争が厳しい社会で生き残っていくことはできない。ただ、ロータリアンとしてはそれだけではいけない。私たちの属する地域社会、私たちの関わる国際情勢も大きく変動しています。その中で私たちロータリアンの地域社会、国際社会とのかかわりについても、変わりゆく状況を踏まえ、従来とはどう異なるのか、その変化をとらえ、よい部分については伝統として残し、変えていくべき部分については柔軟に変えていく、そういったことが求められているのではないのでしょうか。

最後に、国際ロータリー会長のライズリー氏の言葉で報告を終えさせて頂きたいと思います。ロータリーとは何ですかという問いに、私たちはロータリー、変化をもたらすというテーマで答えます。どのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じているからです。私たちがロータリーにとどまり続けるのはロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

以上、報告を終わらせて頂きます。



《会長挨拶》

峯 徳秀 会長

週末開催されました地区大会におきましては、たくさんの皆様にご登録・ご出席頂き誠にありがとうございました。事前登録36名・当日登録1名の計37名のご登録を頂き、ホスト並びにコ・ホストクラブを除いては非常に高い数値となる登録率86%という結果になりました。また、今週末開催の「ウォーキング&ゲームラリー大会」の事前準備の為、地区大会出席を断念された中野・中山両委員長におかれましては大変お疲れ様でございました。

また、昼食会ご参加の皆様におかれましては、多少遠慮気味(?)にご飲食されたようですね。私も入会以来、歴代会長より毎年ご馳走になっておりましたので、そのご恩返しをさせて頂いたという気持ちです。どうぞお気になさらずに、次年度の佐世保、また次々年度の諫早での会長昼食会を皆様と共に楽しみにしたいと既に考えております。

また、昨日開催されました親睦ゴルフ大会におきましては、当クラブより二ノ宮・藤井・三谷・峯の4人で参加してきました。非常に寒い中という表現は、参加者全員に共通する項目の為言い訳になりませんが、藤井直前会長の12位、二ノ宮パスト会長のドラゴン受賞をご披露できる程度で、三谷会員及び私は論外の成績でありましたが、親睦は深めることができました。それでは本日のプログラム 地区大会報告をして頂く渡会幹事他ご担当の皆様、よろしくお願い致します。

《幹事報告》

渡会祐二 幹事

1. 例会変更

- ・佐世保中央RC 12月21日(木)12:30→18:30
ホテル&スパ 花みずき(旧サspa)
(忘年家族例会のため)12月28日(木)休会
(定款第8条第1節により)

2. 来 信

・国際ロータリー

「ロータリー財団月間」に寄せて

・ガバナーエレクト事務所

2018~19年度ガバナー補佐会(初会合)のご案内
日時:2017年12月6日(水)16:00~19:30
集合時間:16:00(ガバナーエレクト事務所)
佐世保市湊町2-8 石井ビル6階

【集合後タクシー分乗し米軍基地内に移動します】
写真付きの本人証明書持参下さい

- ・会 議 17:00~17:30
- ・懇親会 17:30~19:30
- ・会 場 ハーバービュー (米海軍佐世保基地レストラン)

3. 伝達事項

- ①本日、16:20より佐世保高専のインターアクト例会にてスタッフジャンパー贈呈式となっております。ご参加の方はよろしくお願い致します。
- ②11/22(水)18:30よりシャンラーにて第5回市内RC会長・幹事会を開催いたします。(北RC担当)
- ③11/25(土)12:00より地区補助金事業第20回ウォーキング&ゲームラリー大会が開催されます。
贈呈式・スタッフ・チームとしてそれぞれご参加の皆さん11時40分相浦総合グランド体育館に集合でよろしくお願い致します。ご参加の皆さんにはお弁当を用意しております。
- ④委員会半期報告は11/27(月)締切となっておりますので、まだの方は提出をよろしくお願い致します。
- ⑤11/27(月)次回例会は「年次総会」藤井良介指名委員長です。全会員のご出席を宜しく願います。

《委員会報告》

プログラム委員会

牧野博一委員長

後期例会プログラム告知

奉仕プロジェクト社会奉仕委員会

中野雄一郎委員長

本日地区補助金事業の佐世保高専学生へのスタッフジャンパー贈呈式を佐世保高専の視聴覚教室にて行いますのでご参加をお願いします。

また、11月25日に開催されるウォーキング&ゲームラリー大会に参加される会員は11時40分に総合グランド体育館にご集合下さい。雨天決行です。

《ニコニコボックス》

田島 慎 親睦活動委員

峯 徳秀 会長 湯口純二 副会長 渡会祐二 幹事

11月18日の地区大会にご参加の皆様には、お忙しい中ありがとうございました。本日はその地区大会についての報告となります。ご担当の皆様には、どうぞよろしくお願い致します。来週の例会は年次総会となっております。次年度の体制等についてを決める大切な例会ですので皆様にはご出席のほど、よろしくお願い致します。

村上寅雄君

渡会幹事、地区大会の報告お疲れさまです。また、地区大会に出席の皆様もお疲れさまでした。

蒲池芳明君

皆様から結婚祝いの品を頂きましてありがとうございます

いました。家内共々小さな幸せが続いている事をともに喜び合いました。

また、峯会長、地区大会では大変おごちそうになりありがとうございます。会長の大変な気配りなど、しみじみとお察しいたしました。

本日は 3 年未満の会員の方々の地区大会での印象を楽しみに拝聴いたします。

福田俊郎君 平石晃一君 永田武義君 藤井良介君
中島閔二君 森 豊君 牧野博一君 宮崎有恒君
宮原明夫君 緒方信行君 近藤竜一君 松尾重巳君
小西研一君 田島 慎君 船津 学君
中野雄一郎君 二ノ宮 健君

先週の地区大会参加の皆様お疲れ様でした。また、参加の皆さまより峯会長、昼食会ごちそう様でした。渡会幹事地区大会の報告宜しくお願ひします。村上寅雄先生、寒い中例会出席ありがとうございます。先生の元気な顔を拝見できてうれしく思います。



《インターアクト例会・スタッフジャンパー贈呈式写真》



【させぼ海洋探検隊 in 高島】の感想が
佐世保高専インターアクターから届きました。



佐世保海洋探検隊 in 高島に参加しての感想

福田伊織

この度は貴重な体験をさせていただき誠にありがとうございました。今回、インターアクトクラブのメンバーの一人として海洋探検隊in高島のスタッフに参加させていただきました。最近は小学生と関わる機会がほとんどなく、どう接したらいいかなどわからないことだらけでしたが、一緒に活動していく中で子供達との距離が縮まっていくのを感じました。

1日目は、竹からはしを作り、夕食にカレーを作りました。

2日目は、お隣の黒島探検でおまんじゅう作り、教会見学に行きました。1日目のはし作りは、初めての体験で、さらに刃物を使って小学生に作らせるという慣れない活動でした。自分の事だけでなく、子供達に目を配りケガの無い様見守ることがどれだけ難しいことなのかを初めて実感しました。

また、私は食事係としていくつかの仕事を持っていましたが、その中のコップ洗いに1番気をつけていました。使用済みのコップが増えていることにいち早く気づき、自分がすすんで洗うことで、みんなが不便することなく過ごせるというのは、小さなことですがとても大切なことだと気が付きました。

たった4日間という短い時間でしたが、学ぶものが多く内容の濃い時間でした。来年もぜひ参加させていただきたいと思います。大変お世話になりました。



佐世保海洋探検隊 in 高島

安永未来

今回私は、スタッフとして参加させていただきました。3日目、4日目の様子についてです。

3日目は、ネイチャースクールと、マリン体験を前半と後半に分けて行いました。ネイチャースクールでは、草木染、竹とんぼづくりをしました。草木染では、しっかりと染め物を作ることができ、子供たちも大満足の様子でした。竹とんぼ作りでは、竹が固く形を整えるのに苦労しましたが、みんなで楽しく作ることができたので良かったと思います。

また、マリン体験では、カヤックとスキューバダイビングをすることができました。カヤックは先生に教わり苦戦しつつも、最後にはスムーズに進むようになり、沖のほうまででて海を楽しむことができました。ダイビングは沖に出て海の生き物を観察しました。身近に海の生き物と接することができて、すごくはしゃいでいる様子でした。なかには、「でっかい貝みたいなのあった!!」と、嬉しそうに言ってきてくれる子もいたので楽しめているようで良かったと思います。

ネイチャースクールとマリン体験が終わった後は、地域の方々と一緒に高島の特産品である「ちくわ」を作りました。すり身を自分たちで大きな棒を使い力いっぱい練り混ぜ、ちくわの種を作りました。そして、ちくわの形になるように棒につけ焼きました。手作りの、しかも出来立てのちくわはとてもおいしくいただきました。2本、3本と作っている子もいて、たくさん食べたいと思えるくらい美味しかったからすごく良かったと思います。その後のバーベキューでは、ちくわでお腹がいっぱいになった様でなかなかお肉と野菜が減らず困りました。しかも同じ班の子供たちはみんな男の子だったので野菜が特に減りませんでした。その後はコンサートを行ってもらいキャンプファイヤーをしました。コンサートはとても盛況でみんな聞き入っている様子でした。キャンプファイヤーは予想以上の盛り上がりで、とても楽しい夜となりました。最終日の4日目は高島にある番岳という山に登りました。番岳への道のりは坂道ばかりで子供たちにはとてもきつそうでしたが、元気のある子はとても元気でした。頂上に上り展望台から高島を一望することができました。その後は下山し、みんなで最後の食事をしました。

4日間を通して、小学生のエネルギー有り余る姿に自身の衰えを感じました。小学生の相手の仕方など自分には少し厳しいのではないかと心配していましたが、素直な子が多く楽しくすごせました。きついことなども少なからずありましたが、それに勝るくらいの楽しさや小学生のエネルギーを体感することができました。

普段なかなかすることがない貴重な体験をすること

ができ、大きな事故やケガなどもなくすごせたのでとても良かったと思います。

させば海洋探検隊 in 高島

峰 みつき

8月22日から25日の4日間、私は「させば海洋探検隊 in 高島」に参加しました。

***1日目** 最初に、自分たちで竹を削ってマイ箸を作りました。この箸は活動中の食事の時間に毎回使いました。夕食はカレーを作りました。初めて子供達と料理をしたのですが、野菜を切るにしても子供達それぞれにこだわりがあることが分かりました。

***2日目** 高島からフェリーで少し離れた黒島へ行きました。地元の方たちと「ふくれ饅頭」を作った後、約150年前に建てられたキリスト教の教会を見学に行きました。その造り・歴史などの話を神父さまから聞くことができました。

***3日目** ネイチャースクールでは、竹とんぼ作り・Tシャツ作りを行いました。竹を削るのに苦戦し、完成できなかった子もいたが、みんな一生懸命作業していました。マリン体験でのシュノーケル体験では、私は泳ぐのが苦手であり楽しめませんでした。子供たちは指導員の方に付いて行ってどんどん沖の方へ泳いでいました。午後は、自分たちですり身を金属の棒にくっつけて成型し、それを炙ってちくわを作りました。ちくわ職人の方々もとてもいい人で楽しかったです。夜のキャンプファイヤーでは、みんなでレクリエーションをし、班で出し物をしました。私たちの班は怖い話をしました。

***4日目** 豆腐作りをしました。出来た豆腐は昼食時に食べました。私は好きな味でした。最後は、高島にある番岳に登りました。急な山道を登り、頂上にある二つの展望台を目指して登りました。そこでも子供達は、走って坂道を駆け上がったたり、歌をうたったりしていて、その元気に驚きました。展望台からは高島の綺麗な海や、島などの景色を一望することができました。最後の閉校式では、子供達みんなが「楽しかった」と言っていて泣いている子もいて少し寂しかったです。4日間だけの活動でしたが、一日一日がとても濃く、小学生達や佐世保高専の先輩方とも親交を深めることができたと思います。また、普段の話し方では通じない小学生に囲まれて生活することは初めてで、統率が取れずに困ったことも多々あり、団体行動の難しさを改めて感じました。4日間、体力的にもきついと思うこともあったし、大変なこともたくさんあったけど、楽しかったです！

本日の合計 26,000円

累計 656,000円